

教育問題

問 不登校児童生徒の対応策は

答 学級診断アセスメントで対応



小林 英雄 議員

【教育問題について】

問

村に不登校児童生徒が
いると聞くが、いると
すれば原因を把握しているか。
また、対応策を講じているか。

村長

平成22年度は小学校で
3名、中学校で4名、
23年度は小学校が1名、中学
校で4名、不登校が原因で年
間30日以上欠席しています。
不登校児童生徒の比率は、県
平均よりやや低い状況になっ
ています。不登校の対応策で
は、児童生徒の立場に立って、
学ぶことの楽しさが味わえる
授業、わかる授業を目指し、
きめ細やかな指導や児童生徒

が主体的に参加できる授業に
努めています。また、中学校
においては、村費により「心
の相談員」を配置しています。
「不登校の早期発見・早期対
応」では、学級診断アセスメ



白馬高等学校 正面 7月25日

ントといわれる調査を、昨年
度から全校児童生徒を対象に
村費で実施し、児童生徒の実
態の再確認に努めています。
また、中学校の教員が小学校
6年生に対して授業を行う出
前授業を昨年度から実施して
いて、中学校への興味関心を
高め、教科担任制への不安を
軽減するよう努めています。

問

白馬高校は大北地域の
高校として貴重な存在
だが、再びその存続が懸念さ
れている。このことについて
どう考えているか。

村長

この春の募集定員80名
に対し、入学生徒数は
49名と定員に満たない厳しい
状況となっています。高校再
編の新たな方針である基準の
2学級は確保できているもの
の、生徒数の確保が大きな課
題となっています。松本、長
野方面の高校に行く生徒が増
えています。

【新ごみ処理施設
建設問題について】

問

北アルプス遊交学に記
載されている新ごみ処
理施設建設に関する対処方針

には「9月までに、関係3市
村から候補地を推薦していた
だくことにした」とあるが、
関係3市村でそれぞれ1カ所
を推薦するという意味か。
村では、もし複数の候
補地があれば1箇所
絞ることはせず、そのまま複
数推薦します。

問

村内で立候補したとこ
ろはあるのか。

村長

現時点では、ありませ
ん。

問

現状で9月までに推薦
が可能なのか。

村長

申請により推薦したい
と考えています。

問

「地域の課題や振興策
と併せて推薦いただ
く」とあるが、地域とはどの
範囲か。振興策としては何を
考えているか。

村長

立候補する地元行政区
と考えています。具体
的振興策は、行政側からはお
答えできません。